昭和63年
3月号
広報いまかね
No.350



第5回雪まつり「雪の女王に選ばれた浜田　恵さん」



安西さん製作のタイヤ


技能者協会製作の龍の門


農協職員製作の松本城


檜山支庁有志の会製作の道庁赤レンガ


土木現業所製作の蘇るスフィンクス


雪像前で記念撮影の南町内会

雪像の完成度も年々高く、素晴らしいもの、船にイルミネーションをつけたり、竜の眼に光りを入れたり、青龍の口から煙りを吐かせたりとアイデイアに富んだもの。寒気の中、午前2時3時までおよぶ徹夜作業、熱中作品の展示である。

6日オープニングでは、八束地区が製作したパーマンのステージで行われ、川津恒一さん（東京）の雪まつりテーマソングが披露されたり、今中吹奏楽団や合唱コールマミーの面々の出演、NTT職員による餅つきばやし、そして餅まき、みかんまきで賑わっていた。

今年初の企画、ミス雪むすめコンテスト結果が発表、投票候補者30人、この激戦を勝ち抜いて、浜田　恵さん（23）高美町、

■■■第5回雪まつり■■■

雪像づくり町外者も参加
厳冬雪が舞い燃えました。


ミス雪の女王　ジャンシャン馬そりにゆられて


ミス雪の女王
浜田　恵さん


桜会製作のワインとグラス


八幡町内会製作の青函博のかんちゃん


美利河ダムＪＶ、部落会製作の函館山と連絡船


今青協製作の招き龍

雪像53基が勢ぞろい
訪ずれた人の数5万人

美利河ダム事業所勤務が選ばれた。トロフィーに札幌グランドホテルペアー一泊二日がプレゼントされた。冠を頭に赤いガウンをまとい、シャンシャン馬そりに揺られて市内をパレードした。今後、雪むすめに選ばれた浜田さんには、産業まつり、雪まつりなど各種イベントの案内人をお願いしたい、と実行委員会では話していた。

このほか、皆んなで遊ぼうロックコンサート、花火大会、檜山管内町村対抗ふるさと自慢うた自慢があり、青年フォーラムに参加した人たちによって歌や劇が披露された。歌手の島　純子さん（江差出身）の歌や昨年ＮＨＫが主催、札幌市で開かれたふるさと自慢うた自慢で最優秀賞に輝やいた中野純子さん（神丘）の歌が披露されるなどで賑わった。

7日は、道民スポーツ冬季スキー大会、歩くスキー大会、カラオケ歌謡ショー、人間弾丸ボブスレー大会、狩場太鼓、そして函館巴太鼓の特別出演と盛りたくさんの催し、家族連れなどで大賑わいであった。


青色申告会製作の青龍


パンダのぬいぐるみと記念撮影


住吉友の会製作の大根のスベリ台


立正校正会製作の一休さん


役場職員製作の大風車


ＮＴＴ餅つきばやし

追分ライン青年フォーラム

地域を誇る青年の主張！
提言を受けて語りあう

管内初の青年フォーラムが、2月6、7日の両日町民センター、雪まつり会場で、実行委員会が主催、250名が参加、「燃えよ若人、ひらこう檜山」をスローガンにて行われた。



6日は、五氏講師の、「地域おこし、まちおこし」の提言があった。その主な内容は、「自然ばかりの売り物でなく、食味、ポイントを置くことだ。若人の血、知恵が発展につながる。地域を誇ることが青年の主張ではないか。夢、希望を持ち合わせることである。そこに自分の生活がある。夢を生みだすようにしなければ――」また「毎年東京に芋を送っている。今金男爵の中に芋の皮むきとパンフレットが入れてある。受手が感動した。その感動が送り手に伝わってくる。」との話しや「町広報紙を見ると危機感がない。足元を見直すことである。ヤングパワーでなければ、この激しい時代を乗り切れない。価値感、人生感を変えて見ることだ。

バラエティーに富んだ資源に恵まれている。自分の舞台にして考えてほしい。全力投球、体当たりである。日々挑戦である。自然に甘えていてはいけない。自然と人間との融合させることである。檜山の人は、物を売りたいのかはっきりしない。

リゾートづくりは急ぐ必要はない。大事なことは大切にして何事にも取り組むべきだ。」と各講師から提言があった。

この提言のあと、グループトークが行われ「町づくりとイベント、産業と観光、加工産業と流通機構、一次産業と商業、青年組織のあり方」が討議された。

この日夜、管内各町対抗のミニ「ふるさと自慢、うた自慢大会」が雪まつり会場で行われ、観衆から大きな拍手がおくられていた。同会場で「夜なべ談議」が雪まつり特設テント会場で交流会談議、酒、踊り、語り合いが時間を忘れて続けられた。

7日は、再び続開、佐藤貞勝元南茅部町長が講演「大きくとらえ、地道に継続」をテーマにした話し。「檜山の活性化は若者の奮起あるのみ。」と語っていた。最後には、各グループでの討議を集約して大会を終了した。

講師

秋田県キノコ栽培実践者　藤本英夫氏
西部百貨店商品事業部（食品担当バイヤー）　坂本貞夫氏
㈱札幌ツーリスト専務取締役　小滝暁一氏
おとべワイン㈲富岡農場社長　飯田清悦郎氏
北海道青少年団体協議会長　門脇雅敏氏
コーディネーター
NHK函館放送局チーフ・アナウンサー　島津正美氏

日々挑戦――全力投球で体当たり――

児童手当（特別給付を含む）の支給基準が変わる

今年4月1日から児童手当の支給基準が変わりました。

■受給資格

18歳未満の児童2人以上を養育する世帯で、第2子出生から小学校に入学するまでの児童を有する方に支給されます。

㊟　第1子　17歳
　　第2子　5歳（月2,500円）
　　第3子　3歳（月5,000円）

が支給されます。

■申請方法

児童手当の該当者で、まだ支給を受けていない方は申請手続きをしてください。

なお、子供が2人いる世帯、昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生まれの第2子の児童がいる世帯も、3月中に申請手続きをしてください。

※高額所得者の方は、該当にならない場合があります。

第33回全檜山青年研究大会

設立40周年を記念
実りある意見発表

「伝統と信頼でさらに新たな実績を」をスローガンに、「今、確かな一歩と明日への檜山を語ろう」との研究大会、意見発表が、一月23、24日の両日、北檜山町農村環境改善センターで開催、管内の青年100人が出席して行われた。



将来展望を語る湯元奈保美さん

仲間意識を強調

この大会に先立ち今金青年団体連絡協議会は、1月16日総合体育館において開催、30名が出席、意見発表などを行った。意見発表の部の町代表に、稲垣佐代子さん（農協勤務）白石と湯元奈保美さん（役場勤務）神丘の2名が選ばれた。

この催しは、青年団員の学習、交流、連帯の場として地域社会に参加、自分たちが何をすべきかを話し合い、活動強化を目的としたものである。

大会では、7名が意見発表、一人4分の持ち時間の中で、青年団活動や将来について意見を述べた。その結果、「私の職業と将来の展望」と題して意見を述べた湯元奈保美さんが、優秀賞に輝いた。

主な内容は、

「最初は栄養士になる夢があった。高校中途から公務員になって地域の奉仕者になろうと言う意識になった。

そして役場職員になった。接客対応が難しく感じる。過疎化が進行している今金、地域活性化を図るのに、若いエネルギーが起爆剤になって過疎のまちを打開、まちづくりに積極に参加したい。」との発表であった。

24日には、四ツの分科会に分かれ「男、女、家族、夫婦って何？」とか「老後の楽しみ」について意見交換をした。

この中で、男と女の魅力は中身だ。仲間意識で新しい感覚を。老後は、人生経験を生かした働く場所を。などの話しがあった。





法務大臣表彰

伊藤トミノさん(71)南町

更生保護司活動28年
我が子と同じに考え

この表彰は、更生事業10年以上、5年間15件以上の事件を取り扱い、もっとも模範的な者に贈られるもの。社会を明るくする運動など、積極的に参加、特に貢献したことが認められ、昨年10月法務大臣表彰となった。保護司には、35年5月に国から委嘱を受けて以来、28年間の長きにわたり更生活動、奉仕活動を続けている。

伊藤さんは言う「特別なことをしている訳ではない。もし自分の子供がとの思い、我が子と同じに考えてあたっている。犯罪者と言った、特別意識はもたない。更生した時の喜び、それは格別なものがある。」と話す

この表彰の他、56年北海道地方更生保護委員会表彰、60年全国保護司連盟表彰を受賞している。37年に日赤北海道支部今金分区が発足したが、このボランティア活動の創設者としても大きな役割を果している。62年日赤北海道支部から表彰、ボランティア活動をとうして地域の礎となって、今もなお続けている。

家事、そして奉仕活動の中で趣味として詩吟を愛好、58年に奥伝を取得、瑞風の名号を受けている。詩吟は精神統一、健康管理のために続けているとの話し、年齢を感じさせない若々しさであった。





北海道社会貢献賞表彰（統計功労者）

成田英之さん(54)神丘

この表彰式が、2月2日消防庁舎で開かれた統計協議会の席上で、町高田助役から伝達された。

成田さんは、神丘地区の統計調査員として30年間、36回の各種統計の調査、統計思想の向上、普及に努めてきた。この他、本町の基幹産業である農業、稲作研究に卒先して取り組み、地域振興に貢献している。部落会長を務めるなど、地域の信望も厚い。こうした実績が認められてこのたびの表彰となった。



大地の懐に抱かれて

山が好きだからと
炭やく芳賀さん夫婦

芳賀常夫さん(72)と奥さんキサさん(68)の二人が、昨年暮れから八束濁川地区で炭焼きを始めた。沢奥深きところに、雪に包まれた小屋がある。

自分で造ったほっ立小屋、10畳あまりのワンルームで生活している。開拓当時の北海道を思わせる。中に入ると薪ストーブが燃えている。寒いとは感じない。言葉少ない会話の中に人情味があふれ、一段と温もりを与えてくれる。

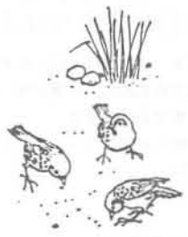
この仕事を始めることになったのは「山が好きだからー」と語る。奥さんは言う「私は山は好きではないけど、お父さんが好きだから。ご飯炊きについてきただけー」と笑いながら話す。私が訪れた時、二人仲良く炭釜に木材を入れているところだった。

炭焼きは難しいのかに「ご飯を炊くのと同じだよ。手抜きができない。火かげんによって、良い炭になったり、質が落ちたりする」と話す。

話しを聞いている内に、若い頃農作業の合間をみて、奥沢地区で炭焼きを手伝い、炭釜づくりも覚えたとのことである。「37年頃二冬ほど炭づくりをしていたが、しばらく休んでいた。昨年から初め800個(15キロ詰め)を東京に出荷した。大変好評だ。炭は、火入れしてから製品になるまで、およそ20日間ほどの期間がいる。月一釜50個ほどだ。雑木山は、大木を切らなければだめだ。他の木が成長しない。「私の隠居仕事だ」と笑う。人間が大自然の中に溶けこみ、大地の呼吸にあわせて生きている。そんな感がした。

芳賀さんは、明治28年頃先代が仙台から北檜山町に入植、大正時代になって今金町奥沢に入植、昭和18年に現在の字田代に定住している。

終りに「山が好きな人でなければだめだが、私一代でこの仕事を終らすのはもったいない。息子か誰れかに継承してほしいものだ」と話していた。



70歳以上は、老人医療費が無料に

受給者証の手続きを！

満70歳になりますと、医療費(一部負担を除く)が無料になります。(1日生まれの方はその月の1日から、2日以降の方は翌月の1日から無料に)

このためには、申請が必要になります。印鑑、健康保険者証を持参、町民福祉課福祉係で手続きしてください。

◎一部負担

入院外　各月の最初の診療日に…… 800円

入　院　1日につき…… 400円

※今年対象になる方は、大正7年生まれの方です。



北海道善行賞表彰(交通安全功労者)

飯沼眞佐夫さん(64)種川

この表彰式が、2月15日役場応接室にて、檜山支庁獅戸総務課長補佐から伝達された。

飯沼さんは、47年から10年間安全運転監視員、52年から町交通安全運動推進委員会運営委員、56年から安全運転指導員に就任、長い運転経験を生かし、住民に交通安全を訴え、指導にあたっている。15年間の無事故無違反の表彰も受けている。「身にあまる表彰、今後更に交通安全につくします。」と話していた。

種川地区で健康体操
健康生活をめざして



この健康体操が2月17日種川体育振興会が主催、種川温泉休養室で開催、15名余が参加して行われた。

町保健婦の健康診断終了後、健康体操指導員、久保田孝子さん、藤沢ヤスエさんの指導で開始した。「痛い」とやら「毎日続けたら若くなるのではー」などと話しながら楽しい雰囲気で行われていた。

主催者側では、「呼びかけをしたが少なかった。特に男性が少ない。今後、多くの人が参加、楽しい健康生活をおくれるようにしたい。」と話していた。

この健康体操は、町の健康活動事業として、58年から始め、59年度から専門的研修を受けた久保田さん、藤沢さんの二人がこの指導にあたっている。

指導者は、「この体操は、血液の循環を良くし、ストレスの解消にもなる。高血圧や糖尿病にも効果があるので多数受けてほしい。」と話していた。

ある程度の人数がまとまり、要請があれば、どこへでも行きますと話していた。



ご存知ですか？

1 納めた保険料は、税金の所得控除になります。

国民年金の保険料は、税金を計算する際、社会保険料控除として全額が所得から控除され税金が安くなります。年末調整や確定申告のときに忘れずに申告してください。

2 保険料を前納すると保険料が安くなります。

農業や漁業など、収入が限られた期間に集中している人などのために、一定期間の保険料を前納できる制度があります。
この場合は保険料が割り引きされます。

3 保険料の額

昭和62年4月分から昭和63年3月分まで―― 月額7,400円
昭和63年4月分から昭和64年3月分まで―― 月額7,700円

4 保険料を納めることが困難な人は、保険料が免除されます。

病気や障害、そのほかの理由により保険料を納めることが困難な場合は、保険料が免除されます。

たまるとタイヘン!!

国民年金の保険料納付をつい忘れて、2カ月・3カ月分を一度に納めるとなると、金額が大きくなり大変です。毎月毎月納める習慣をつけることが大切です。
保険料の納付は毎月確実に預貯金口座から引き去る「口座振替」をご利用ください。



保険料を納める能力がありながら、納めていない場合には強制徴収されることもあります。

生涯学習で充実した人生を

現代社会の変化――とくに技術革新の目覚ましさは、物事の価値観を一変させてしまうほど激しくなっています。
例えば8ミリがビデオに、レコードがコンパクト・ディスクに姿を変えたことは、皆さんもよくご存じのことでしょう。このような社会では、いったん身につけた知識や技術がすぐ古くなり、社会の中で通用しなくなってしまうことが十分考えられるのです。

生涯学習の時代を迎えて



若い時にどういう学校を出たか、その人の一生を支配する……学歴偏重の考え方は受験競争の過熱を生み、いわゆる〝レッテル主義〟をはびこらせる原因となっています。

こうした学歴社会の弊害をなくしていくためには、学校に限らず、どこで学んでも、いつ学習しても、その成果が適切に評価されるよう、人々の意識を変えていく必要があります。

例えば、社会人になって身に付けた技能や知識がその時点で新たに評価され、その人の人生をより豊かなものにしていく。そういう社会になれば、受験競争の過熱もよほど緩和されるだろう――これが生涯学習社会のイメージです。

学歴やレッテルをはがしたとき あなたの真価が問われる

京都大学名誉教授
元臨時教育審議会会長
岡本道雄

物を知るのは面白い

いま、なぜ生涯学習かというと、人生八十年時代という長寿社会に変化の激しい社会に対応するためには、必要な知識や技能を自発的な学習によって修得することが望まれます。また、自らの意思で学ぼうとする姿勢は、余暇時間や老後の生きがいにつながるとも考えられます。

能力を高め、人生を豊かにする一つの手立てとして、生涯学習の果たす役割を考えてみました。

自分を高めるための理想をもとう

生涯にわたって学習を続けていくには、自分を高めていくための理想をもつことが大切です。学校時代の動機付けに方向を与えるためにも――。そこで今の時代、私たちにとって大事なことは、国際化……世界の中の日本人という意識をもつことです。そして、世界の人々と広く交わることのできる精神状態にまで自分を高めていく必要があります。世界のどこに行っても、一人の人間として評価されるような人になることです。

そのためには、学歴やレッテルを全部はがしても、なお残るもの、その人が何を獲得しているかによって人間の評価が問われるような社会……これこそ生涯学習社会の本当の姿なのです。

いまこそ、学歴社会から生涯学習社会への意識の転換が必要なときだと思います。（談）

だからといって、学校教育をおろそかにしてはなりません。生涯学習に向けての基礎づくりは、学校教育においてなされるからです。つまり、学校を出てからも自発的に勉強していけるような動機付け（モティベーション）をすることです。

三つのことが大事だと思います。

一　物を知ることは面白いことである。

二　知ろうと努力すれば、知り得るものである。

三　知識というものは、理解すればたいへん素晴らしい（面白い）ものである。

が約束されるのです。

社会福祉協議会だより

個人・団体名	住所	寄贈名
町職員組合	今金	豊寿園
〃	〃	社会福祉協
今金オート(株)	栄町	豊寿園
〃	〃	光の里学園
今金日石(株)	〃	豊寿園
〃	〃	光の里学園
酒販売組	今金	豊寿園
南町子供会	南町	社会福祉協
今金婦人会	今金	豊寿園
南岸婦人部	稲穂	〃
加藤乃理彦さん	八幡町	〃
棚橋富佐江さん	南栄町	〃
日赤奉仕団	今金	〃
小野島カオルさん	種川	〃
(有)つぶら屋	旭町	〃
井村商店	種川	〃
横山精一さん	札幌市	〃
今金ライオンズクラブ	今金	〃
老人クラブ	瀬棚町	〃
喜楽食堂	栄町	〃
渡部商店	種川	〃
豊田マージャン会	豊田	〃
金原婦人会	金原	〃
老人クラブ	種川	〃
鎌田ミツエさん	稲穂	〃
小池直二さん	八束	〃
上村益太郎さん	末広町	〃
五十嵐和正さん	今金	〃
NTT今金レディース	今金	社会福祉協
大倉啓太郎さん	昭和町	光の里学園
〃	〃	小百合保育園
立正校正会	今金	光の里学園
〃	〃	豊寿園
今金町農協	〃	〃
〃	〃	光の里学園
〃	〃	社会福祉協
重田幸子さん	種川	豊寿園
立蔵宏さん	鈴岡	〃
藤田一昭さん	自花	〃
菅小両柳学校児童会	種川	〃
坂智恵子さん	北栄町	〃
〃	〃	〃
老人クラブ	金原	〃
〃	豊広	〃
木金物店	末旭町	〃
々木時計店	美広町	〃
藤組	今高	〃
津橋和さん	美広町	〃
工建設	末旭町	〃
重鮮魚店	広幡町	〃
崎鮮魚店	末八森	〃
金ほくさん	旭	〃
林印刷	〃	〃
丸豊一さん	神丘	〃
田絹子さん	今広町	〃
田守伸二さん	末広町	〃
田昭二さん	鈴広町	〃
金町	末広町	〃
塚アサ子さん	今広町	〃
戸玉亮一さん	末広町	〃
場太鼓保存会	今金町	〃
山青果店	日の出	〃
坂本建設	〃	〃
井善作さん	寒昇	東町
田守建さん	八和	東町
川建設	大本	町
井俊直さん	今	町

個人・団体名	住所	寄贈名
竹内正夫さん	大和町	光の里学園
安西タイヤ商会	東町	〃
今金商工会	八幡町	〃
川村均さん	大和町	〃
芳賀鈴夫さん	栄町	〃
桜田旅館	末広町	〃
布村測量	南町	〃
山崎恵子さん	高美町	〃
イイダ呉服店	本町	〃
森田菊美さん	瀬棚町	〃
ぽっぽタナカ	本町	〃
安藤優さん	神丘	〃
太田久美子さん	今金	〃
今金日石(株)	旭町	〃
山崎商会	旭町	〃
織田順子さん	今金	〃
石井禎子さん	〃	〃
河島勝さん	旭町	〃
中野三郎さん	八束	〃
今金町議会	今金	〃
大倉電気(株)	末広町	〃
(株)青函設備		〃
はいや建築		〃
伊藤トミノさん	南町	〃
岸波金弥さん	函館市	〃
道銀今金支店	今金	〃
今金中学校	今金	〃
松沢恭子さん	〃	〃
白山昭作さん	鈴岡	〃
小田島照枝さん	今金	〃
富田守園さん	八幡町	〃
内藤敬一さん	昭和町	〃
山北紀義さん	南栄町	〃
岡一雄さん	本町	〃
藤川精一さん	本町	〃
石川豊三さん	〃	〃
野宮信春さん	東町	〃
山口優さん	今金	〃
竹内礼子さん	〃	〃
内島礼ア福祉さん	江差町	〃
島岡春勝俊さん	部町	〃
田崎河和正太義さん	町	〃
々木東沢彫木田丸さん	町	〃
野永上水さん	町	〃
沢村出伊金尾さん	町	〃
松村出伊金尾鈴山さん	町	〃
松村出伊金尾鈴山金山さん	町	〃
村出伊金尾鈴山金山高及さん	町	〃
出伊金尾鈴山金山高及吉杉さん	町	〃
伊金尾鈴山金山高及吉杉長今さん	町	〃
金尾鈴山金山高及吉杉長今伊さん	町	〃
尾鈴山金山高及吉杉長今伊北さん	町	〃
鈴山金山高及吉杉長今伊北宮さん	町	〃
山金山高及吉杉長今伊北宮大さん	町	〃
金山高及吉杉長今伊北宮大八さん	町	〃
山高及吉杉長今伊北宮大八千さん	町	〃
高及吉杉長今伊北宮大八千代さん	町	〃
及吉杉長今伊北宮大八千代会	町	〃
吉杉長今伊北宮大八千代会	町	〃
杉長今伊北宮大八千代会	町	〃
長今伊北宮大八千代会	町	〃
今伊北宮大八千代会	町	〃
伊北宮大八千代会	町	〃
北宮大八千代会	町	〃
宮大八千代会	町	〃
大八千代会	町	〃
八千代会	町	〃
千代会	町	〃
代会	町	〃
会	町	〃
	町	〃
	町	〃

昭和63年度固定資産税の納期変更
課税台帳の縦覧期間について

今年は、評価替えの年になりますので今年度に限り次のように変更になります。

(1)固定資産課税台帳の縦覧

期　間●4月8日から4月27日

場　所●役場税務課

(2)固定資産税の納期

第1期⬇5月1日から5月31日
第2期⬇7月1日から7月31日
第3期⬇10月1日から10月31日

税務課から

⊙納期限が日曜日、又は祭日の場合は、その翌日が納期限となります。

国民健康保険証の更新手続をされていない方は早急に

町民福祉課国保係

3月の休日当番医

6日	平　病院(北檜山)	☎④5011
13日	今金町国保病院	☎②0221
20日	岩間医院(今　金)	☎②0057
21日	楢崎病院(瀬　棚)	☎⑦3021
27日	富田医院(今　金)	☎②0324

住民の動態

1月末現在

	前月対比
人口	8,250 (－6)
男	4,011 (－2)
女	4,239 (－4)
世帯数	2,529 (－2)

⊠おたんじょうおめでとう

山本　拓人(ひろと)ちゃん	1月16日	(智明さん　長男)	八　東
水野　有紗(ゆさ)ちゃん	1月18日	(訓夫さん　長女)	金　原
青山　健嗣(けんと)ちゃん	1月20日	(雅人さん　長男)	南栄町
高田　香澄(かすみ)ちゃん	1月20日	(勇一さん　長女)	田　代
谷崎　友香(ゆか)ちゃん	1月20日	(敏之さん　2女)	田　代
山崎　淳市(じゅんいち)ちゃん	1月21日	(年彦さん　長男)	商工団地
内海沙耶香(さやか)ちゃん	1月23日	(千寿男さん　長女)	本　町
矢野　辰徳(たつのり)ちゃん	1月31日	(栄さん　3男)	神　丘
讃岐　悠(ゆう)ちゃん	2月8日	(幹夫さん　長男)	八　東
坪田ゆりえちゃん	2月9日	(勲さん　長女)	金　原

⊠いつまでもおしあわせに

1/25八木　吉信さん(大和町)＝光谷ひろみさん(大和町)

◆おくやみもうしあげます

佐藤ミトリさん	1月28日	89歳	春日井
熊沢　進幸さん	2月2日	67歳	種　川
小林長太郎さん	2月4日	63歳	曙　町
伊藤　五一さん	2月10日	73歳	中　里
谷田作太郎さん	2月17日	83歳	神　丘

種川中学校統合に合意

種川中学校が今金中学校に統合することが合意された。この調印式が2月22日役場会議室で行われた。詳細については4月号で掲載します。

訂正お詫びについて

広報紙2月号、新入学児童の名簿を掲載しましたが、種川「川上哲寛ちゃん」は「川村哲寛ちゃん」の誤りですので訂正お詫びします。

発行／北海道今金町役場　TEL②0111番　編集／企画調整課広報広聴係